



**させほ夢大学**

発行 ● 公益社団法人 させほ夢大学  
編集委員会  
事務局 / 〒857-0863  
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F  
TEL.0956-25-9555 FAX.0956-25-9545  
http://www.yumedai.com/  
E-mail:sasebo\_yumedai@yahoo.co.jp

開催ご案内 25-9556

# 夢のつづき

## させほ夢大学会報

No.294 (2020・9)

令和2年度  
第4回

2020年9月27日(日)

アルカスSASEBO 大ホール

1部 開場 12:30  
講演 13:30 (終了14:50)  
2部 開場 15:40  
講演 16:30 (終了17:50)

今回の講師は、皆さまご存じの東国原英夫氏。1981年にビートたけしさんに弟子入りし、“そのまんま東”の芸名で大活躍した人気お笑い芸人。そして、本名東国原英夫として大活躍した政治家でもあります。

小学校の卒業文集に「夢は政治家とお笑い芸人」と書かれていたそうですから、その夢を2つとも叶えられたこととなります。

2007年1月に宮崎県知事に当選。就任後は、独自の感性と行動力で宮崎県の発展に尽力され、自らを「宮崎県のセールスマン」と称して積極的にマスコミに出演し、宮崎県のPRに努められまし



た。同時に知事専用車等を競売で売却するなど、コスト削減でも大きな成果と話題を巻き起こされました。

宮崎県知事を任期満了で退任後、国家構造、並びに統治システムの変革、地方分権の推進を目指して国政に進出し、衆議院議員に当選されました。

衆議院議員辞職後も、数々の情報番組のコメンテーターやバラエティ番組等に出演され人気を博しておられます。地方からどうすれば日本を変えていけるのか、楽しく学べる時間になりそうです。

どうぞご期待ください。

ひがしこくばる ひでお

講師 ● 元 宮崎県知事 **東国原 英夫氏**

テーマ ● **ピンチをチャンスに!** ~元気な地方が日本を変える~



### 次回のご案内

- と き / 10月15日(木)
- 講 師 / 横浜DeNAランニングクラブ エグゼクティブアドバイザー/元マラソン選手  
**瀬古 利彦氏**
- テーマ / 心で走る

●1956年 三重県出身。早稲田大学卒。名実ともに日本長距離界、マラソンブームを牽引してきた第一人者。箱根駅伝では4年連続で「花の2区」を走り、3、4年次では区間新(当時)を獲得。トラック競技においても日本記録を総ナメにし、25,000mと30,000mでは世界記録を樹立(当時)。現役時代は国内外のマラソンで戦績15戦10勝。ロサンゼルス、ソウルオリンピックマラソン日本代表。現役引退後は指導者の道に進み、オリンピック選手を3名輩出するなど後進の育成に注力。日本陸上競技連盟 理事、日本陸上競技連盟 強化委員会・マラソン強化戦略プロジェクトリーダー、東京マラソン財団 理事。

**今回の講演会は第4日曜日です。**  
講演会は1日2回開催です。詳しくは裏面のお知らせを必ずお読みください。

東国原英夫 氏のプロフィール

●1957年宮崎県出身。2007年1月宮崎県知事に就任し、独自の感性と行動力で宮崎県勢の発展に尽力。常に地方の代表として全国に情報を発信し続け、数々の賞を受賞し、改革派の知事として高い評価を得る。2011年任期満了で退任。のち衆議院議員に当選、国政へ進出し2013年辞職。現在は報道・情報番組へのコメンテーターとして、又、タレントとしても数多く出演している。趣味はマラソン。



## 大切なお知らせ

- 9月27日の講演会は、新型コロナ感染による3密を避けるために、**1日2回講演**にて実施します。ご理解とご協力をお願い致します。
- 1回目講演と2回目講演の振り分けは、**「入場ハガキ」**でお知らせします。
- 各講演の時刻表、健康チェック表を記載した**入場ハガキ**に、**必要事項**をご記入の上、**学生証と共に**ご持参ください。
- 第1回目講演は13時30分から、第2回目講演は16時30分から開始**しますが、新型コロナ感染防止のため、ホールの開場前に**健康チェック**を行います。
- ご入場の際はマスク着用をお願いします。
- ホールの客席は一席ずつ空けてお座りいただきます。ご協力をお願いいたします。(カラーテープを貼った席には座らないでください)
- 学生ご本人が欠席で**代理出席の場合も、必ず、学生証と入場ハガキ**をご持参ください。もし、両方ともない場合は、万が一、感染者が発生した場合、捕捉追跡ができませんので、入場をお断りすることになります。
- 学生証を失くされた場合は、学生申込時に登録された住所・氏名を確認できるものを添えて、専用窓口(ホール入り口右手側に準備します)にお申し出ください。



### 佐世保の地質4 〔平戸八景〕

長崎県地学会 松本 直弥

平戸八景は、旧平戸藩内に  
ある奇岩奇勝などの総称で、  
北松浦半島内にあることか  
ら、北松八景とも呼ばれてい  
ます。北宋の瀟湘八景になぞ  
らえて日本各地で設定された  
「八景」の一つと言われます。  
天保年間(1830-4)に  
平戸藩10代藩主、松浦熙(ひ  
ろむ/観中)が京都の絵師、  
沢渡広繁に作画と出版を依頼  
した「平戸地方(じかた)八奇  
勝図」をルーツとします。今  
に伝承されている八景は、高  
岩(高巖)、潜龍水、石橋、大  
悲観、眼鏡岩、岩屋宮、福石  
山、潮之目ですが、現在は八  
景の全てが佐世保市内に存在  
します。



大悲観

【高岩】MR高岩駅西方、  
江迎川右岸の断崖で、高さは  
30mほどあります。私が佐  
世保に来た45年前には崖の上

【石橋】吉井町の石橋状の  
奇岩で、「御橋観音」の通称で  
知られています。吉井中学校  
付近から御橋観音寺へ登り、  
お寺の裏の奥まったところに  
あります。  
佐世保層群福井層の砂岩  
が、浸食によって2本の石橋  
(長さ約27m、幅4m弱)を造  
っており、春は桜、秋は紅葉  
の名所ともなっています。

【潜龍水】高さ20mほどの江  
迎川上流の滝です。後の号で  
紹介予定です。

方がオーバーハンゲ状にせり  
出していました。現在は崩  
落して直壁状になつていま  
す。



眼鏡岩

【大悲観】見返橋から小  
佐々町へ入り、県道18号を  
約1km進んだ左手が大悲观  
公園です。その公園の一番  
の高みに「大悲観」の文字  
が彫られた高さ約20mの砂岩  
(佐世保層群柚木層上部)の  
巨塊があり、脇には文政十三

【眼鏡岩】瀬戸越町西連寺  
の急な山道を登り、西連寺の  
入口へ入らずに真つ直ぐ(道  
は狭くて曲がっていますが)  
進むと、眼鏡岩公園の駐車場  
へ達します。そこから、墓所  
や竹藪を抜ける散策路を進む  
と、公園とその奥の眼鏡岩へ  
到着です。高さ約10m、幅約  
20mの佐世保層群柚木層下部  
の砂岩が、浸食により見事な  
眼鏡の形となっています。平  
戸八景の中で、一番写真映え  
するように思います。

(1830)年八月三日の日付  
も彫ってあります。平戸藩  
主、観中公が彫らせたと言わ  
れています。間近で見る巨岩  
はなかなかの迫力があり、巷  
でパワースポットと言われる  
のもわかるような気がしま  
す。

**講演を聴かれた感想をお待ちしています!** 600字程度にまとめて、させば夢大学事務局まで、郵便・FAX・メール等でお送りください。締切日は原則として、講演日の1週間後(必着)です。